

目標達成計画

作成日：平成 24 年 3 月 12日

目標達成計画は、自己評価及び第三者評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	事業所と地域の付き合いが限定されており、地域の方が事業所を訪れる機会が少ない。	地域の方々に事業所を訪問していただく機会を提案し、地域とのつながりを強化する。	囲炉裏スペースを定期的に地域に開放し、喫茶や作品展示会等を行う。	12ヶ月
2	35	事業所の立地が自然災害のリスクの高い場所であるため、地域と協働して災害対策を行う必要がある。	災害時における地域との協力体制の確立	地域と合同の災害訓練を実施	6ヶ月
3	33	認知症状、身体レベルの重度化により移動、入浴が困難な方が増加しており、安全な環境を整える必要がある。	心身レベルが重度化しても安心して生活できる環境を整える。	生活感を大切にしながら段差の解消や浴室の整備を行う。	12ヶ月
4	10	家族の面会が少ない方があり、関係が疎遠になっているため、家族との絆を強化する必要がある。	本人、家族、職員との連携をスムーズにする。	<ul style="list-style-type: none"> ・定期受診は家族に協力していただく ・家族の参加しやすい行事の企画案内 ・日々の様子を映像等で紹介する機会を持つ 	3ヶ月

